

[431]九州大学大型計算機センターニュース : No. 431

<https://doi.org/10.15017/4787634>

出版情報 : 九州大学大型計算機センターニュース. 431, pp.1-10, 1990-12-20. 九州大学大型計算機センター
バージョン :
権利関係 :



プロシジャ名	記号パラメータ	プロシジャステップ名
BIMEDT	, PROG=プログラム名 [, PGMLIB=私用ライ ブラリ名] [, SAVELIB=格納先 ライブラリ名]	FORT LKED GO

2) 機能

- ・ BIMED BMDPの処理を行う (クローズ型),.
- ・ BIMEDT BMDPの処理を利用者のFORTRANプログラムと結合して行う (オープン型).

3) パラメータの説明

PROG : BMDPのプログラム名を指定する.

例 : PROG=BMDPLR

PGMLIB : BMDPライブラリと結合して使用する私用ライブラリ名を指定する.

SAVELIB: BMDPライブラリと結合して作成したロードモジュールの出力先を指定する.

4) 関連するDD名

TRANSF : 変数変換用FORTRANプログラム (BIMEDT)

FUN : 非線形モデル用FORTRANプログラム (BIMEDT)

GO. SYSIN : BMDPプログラムコントロール情報及び解析データ
(BIMED, BIMEDT)

5) 使用例

①BMDP1D (クローズ型)

```
// EXEC BIMED,PROG=BMDP1D
```

```
//GO. SYSIN DD *
```

(BMDPプログラムコントロール情報及び解析データ)

```
//
```

②BMDP3R (オープン型)

```
// EXEC BIMEDT,PROG=BMDP3R,SAVELIB='A79999A.BMDP.LOAD'
```

```
//FUN DD *
```

(利用者作成FORTRANプログラム)

```
//GO. SYSIN DD *
```

(BMDPプログラムコントロール情報及び解析データ)

```
//
```

2. 参考文献

- ・ BMDP Statistical Software Manual 1990 Revision Vol.1- Vol.2,
University of California Press.

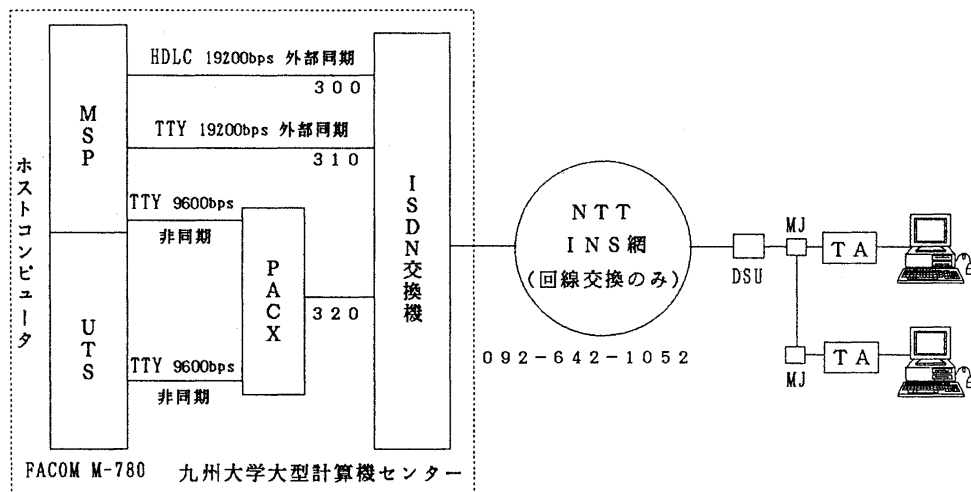
3. BMDPプログラム一覧

BMDP90におけるプログラム

プログラム名	内 容	プログラム名	内 容
BMDP1D	Simple Data Description	BMDP1M	Cluster Analysis of Variables
BMDP2D	Detailed Data Description Including Frequencies	BMDP2M	Cluster Analysis of Cases
BMDP3D	tTests	BMDP3M	Block Clustering
BMDP5D	Histograms and Univariate Plots	BMDP6M	Canonical Correlation Analysis
BMDP6D	Bivariate (Scatter) Plots	BMDP8M	Boolean Factor Analysis
BMDP7D	One-and Two-way Analysis of Variance with Data Screening	BMDP9M	Linear Scores for Preference Pairs
BMDP9D	Multiway Description of Groups	BMDPAM	Description and Estimation of Missing Data
BMDP4F	Part1: Forming Frequency Tables Part2: Analysis of Two-Way Tables Part3: Analysis of Multiway Tables: Log-linear Models	BMDPKM	K-Means Clustering of Cases
BMDP4M	Factor Analysis	BMDP1R	Linear Regression by Groups
BMDP7M	Stepwise Discriminant Analysis	BMDP3R	Nonlinear Regression
BMDP2R	Stepwise Regression	BMDP4R	Regression on Principal Components and Ridge Regression
BMDPAR	Derivation-Free Nonlinear Regression	BMDP5R	Polynomial Regression
BMDP3S	Nonparametric Statistic	BMDP6R	Partial Correlation and Multivariate Regression
BMDP2T	Box-Jenkins Time Series Analysis	BMDP9R	All Possible Subsets Regression
BMDP2V	Analysis of Variance and Covariance with Repeated Measures	BMDPLR	Stepwise Logistic Regression
BMDPCA	Part1: Correspondence Analysis Part2: Multi-Correspondence Analysis	BMDPPR	Polychotomous Stepwise Logistic Regression
BMDP4D	Character Frequencies-Numeric and Nonnumeric	BMDP1T	Univariate and Bivariate Spectral Analysis
BMDP8D	Correlations with Missing Data	BMDP1V	One-Way Analysis of Covariance
BMDPLE	Maximum Likelihood Estimation	BMDP3V	General Mixed Model Analysis of Variance
BMDP1L	Life Tables and Survivor Functions	BMDP4V	Univariate and Multivariate Analysis of Variance and Covariance, Including Repeated Measures
BMDP2L	Survival Analysis with Covariates	BMDP5V	Unbalanced Repeated Measures Models with Structured Covariance Matrices
		BMDP8V	General Mixed Model Analysis of Variance - Equal Cell Sizes
		BMDPDM	

2. INS ネットの回線交換サービスを利用したホストコンピュータの利用開始について

センターニュース (NO. 428)・(NO. 429)では、ISDNのDチャネルパケット通信を利用したINSネットとDDXパケット網の網間接続による本センターの利用についてお知らせしました。今回、Bチャネルによる回線交換サービスを通して本センターのホストコンピュータの利用が12月17日(月)からできるようになりましたのでお知らせします。



1. 特徴

- 1) 64Kbpsの高速通信。(ただし、現在の本センター側の受付速度は図のとおりです。)
- 2) エラーのない高品質通信。
- 3) 同時に2回線(端末)が利用可能。

2. 利用に必要な事項

接続申請

INSネット64を利用するためには、NTTとINSネット64の契約が必要です。なお、本センターには「端局設置申請書」を提出して下さい。

3. 電話番号

HDLC(MSP) 19200bps 外部同期	 092-642-1052	内線 300
TTY (MSP) 19200bps 外部同期	 092-642-1052	内線 310
TTY (PACX) 9600bps 非同期	 092-642-1052	内線 320

4. TA (ターミナルアダプタ) 一覧

メーカー名	富士通			
機種名	ISPT-A2	ISPT-AP	ISPT-APS	DIGITAL-PHONE100AP
交換形態	回線交換	回線交換 パケット交換 (無手順, X.25)	回線交換 パケット交換 (無手順)	回線交換, 電話機能 パケット交換 (無手順)
発信形態	V.25bis ATコマンド 手動 ダイレクト・コール	V.25bis ATコマンド 手動 ダイレクト・コール X.28コマンド 相手固定接続 X.25コマンド	V.25bis ATコマンド ダイレクト・コール X.28コマンド 相手固定接続	V.25bis ATコマンド 手動 ダイレクト・コール X.28コマンド 相手固定接続
通信速度	同期: 19.2K 非同期: 19.2K	・回線交換 同期: 19.2K 非同期: 19.2K	・回線交換 同期: 19.2K 非同期: 19.2K	・回線交換 同期: 19.2K 非同期: 19.2K

(bps)		・パケット交換 同期：19.2K 非同期：19.2K	・パケット交換 非同期：19.2K	・パケット交換 非同期：19.2K
価 格	190,000	240,000	162,000	195,000、

メーカー名	富士通	日本IBM	NTT	松下通信工業
機種名	DIGITAL-PHONE 100A	IBM7820	INSメイトD-2	VC-201
交換形態	回線交換	回線交換	回線交換 パケット交換 (無手順)	回線交換
発信形態	V.25bis ATコマンド 手動 ダイレクト・コール	V.25bis 手動	V.25bis ATコマンド X.28コマンド	V.25bis 手動
通信速度 (bps)	同期：19.2K 非同期：19.2K	同期：64K	・回線交換 同期：64K ・同期：19.2K ・パケット交換 非同期：9.6K	同期：19.2K 非同期：19.2K
価 格	160,000	266,500	150,000	230,000

メーカー名	東 芝	日 本 電 気		
機種名	TA-310	TOSNET IX1020	Aterm110	Aterm200*
交換形態	回線交換 パケット交換 (無手順)	回線交換	回線交換 パケット交換 (無手順)	回線交換 パケット交換 (無手順)
発信形態	V.25bis ダイレクト・ コール	V.25bis ATコマンド	V.25bis ATコマンド 手動 X.28コマンド	V.25bis ATコマンド 手動 X.28コマンド
通信速度 (bps)	・回線交換 同期：19.2k ・同期：9.6k ・パケット交換 非同期：9.6k	同期：19.2K 非同期：9.6K	・回線交換 同期：64K ・同期：19.2K ・パケット交換 非同期：9.6K	・回線交換 同期：64K ・同期：19.2K ・パケット交換 非同期：9.6K
価 格	280,000	280,000	180,000	235,000

メーカー名	日立製作所		沖電気工業 MA2001ITAシリーズ	
機種名	HN-5101-3	HP-64B	モデル1	モデル4
交換形態	回線交換	回線交換	回線交換	回線交換
発信形態	V.25bis	V.25bis	V.25bis	V.25bis
通信速度 (bps)	同期：19.2K 非同期：9.6K	同期：19.2K 非同期：9.6K	同期：19.2K 非同期：19.2K	同期：19.2K 非同期：19.2K

価 格	280,000	220,000	300,000	330,000
-----	---------	---------	---------	---------

メーカー名	沖電気工業 MA2001ITAシリーズ		
機種名	モデル6	モデル8	モデル10
交換形態	回線交換 パケット交換 (無手順)	回線交換	回線交換 パケット交換 (無手順)
発信形態	V.25bis	V.25bis	V.25bis
通信速度 (bps)	・回線交換 同期:19.2K 非同期:19.2K ・パケット交換 同期:9.6K 非同期:9.6K	同期:19.2K 非同期:19.2K	・回線交換 同期:19.2K 非同期:19.2K ・パケット交換 同期:9.6K 非同期:9.6K
価 格	335,000	440,000	345,000

*: 電話機能あり

5. 使用例 (TA: 富士通 ISPT-APS の場合)

ここで、使用しているTAの発呼番号(092-642-1052)と内線(300・310・320)の区切り記号は<を使用する。なお、区切り記号は各々のTAにより異なりますので、ご注意下さい。

通信モードの設定は、TAを非同期モードで行って下さい。

1) ISDN交換機を経由してMSPにHDL C手順で接続する場合

HDL C対応の通信ソフト及びHDL Cボード等が必要です。FMR用のISDNボード及び通信ソフトは既に販売されており、これを利用すればTAは不要です。

ATMENU TAの初期設定を行う

1>PORT:1

PORT1 CONFIGURATION

SERVICE :SYNC-BCS

SPEED :19.2Kbps

PARITY :EVE

COMMAND :V25C

ER/RS OP. :NON

CALL TYPE :ADDRESS

HLC :NON

DR OP. :NON

DID :NON

SUB ADDR :NON

1>ENDS

CRN 0926421052<300

JECT020 SYSTEM READY .. MSPへのログオンが可能となる

2) I S D N 交換機を経由してM S P に T T Y 無手順で接続する場合 (外部同期)

端末の同期モードを外部同期に設定する。端末がPC-9801シリーズの場合は、通信ソフトの同期モードを外部同期に設定し、ディップスイッチを以下の様に設定する。

PC-9801/E/F/M等の場合	SW-1-7	OFF
	SW-1-8	ON
	SW-1-9	OFF
	SW-1-10	ON
PC-9801VM21/VX21等	SW-1-5	ON
	SW-1-6	OFF

ATMENU T A の初期設定を行う

1>PORT:1

PORT1 CONFIGURATION

SERVICE :SYNC-BCS
SPEED :19.2Kbps
PARITY :EVE
COMMAND :V25C
ER/RS OP. :NON
CALL TYPE :ADDRESS
HLC :NON
DR OP. :NON
DID :NON
SUB ADDR :NON

1>ENDS

CRN 0926421052<310

..... ブレークキー (例えばSTOPキー) を押し、
続けてリターンキーを押す

JECT020 SYSTEM READY .. M S P へのログオンが可能となる

3) I S D N 交換機, P A C X 交換機を経由してM S P に接続する場合 (非同期)

上記のサービスを利用する場合、T A の設定はデータ長8ビット・パリティなし(NON)に設定し、通信ソフトの設定はデータ長7ビット・パリティ偶数(EVEN)と設定する。

ATMENU T A の初期設定を行う

1>PORT:1

PORT1 CONFIGURATION

SERVICE :ASYN-BCS
SPEED :9.6Kbps
PARITY :NON
STOP BIT :1.0
COMMAND :AT
ER/RS OP. :NON
CALL TYPE :ADDRESS
HLC :NON

DR OP. :NON
TRMGD OP. :NON
DID :NON
SUB ADDR :NON

1>ENDS

AT

OK

ATDP 0926421052<320

CONNECT センターに接続できるとCONNECTと表示される

enter class m enter class の問い合わせに対し, “m” と応える
class m start

..... ブレークキー (例えばSTOPキー) を押し,
続けてリターンキーを押す

JECT020 SYSTEM READY .. MSPへのログオンが可能となる

4) ISDN交換機, PACX交換機を経由してUTSに接続する場合 (非同期)

ATMENU TAの初期設定を行う

1>PORT:1

PORT1 CONFIGURATION

SERVICE :ASYN-BCS

SPEED :9.6Kbps

PARITY :NON

STOP BIT :1.0

COMMAND :AT

ER/RS OP. :NON

CALL TYPE :ADDRESS

HLC :NON

DR OP. :NON

TRMGD OP. :NON

DID :NON

SUB ADDR :NON

1>ENDS

AT

OK

ATDP 0926421052<320

CONNECT センターに接続できるとCONNECTと表示される

- ハイフンキーを押す

enter class u enter class の問い合わせに対し, “u” と応える
class u start

kyu-cc

Welcome to FUJITSU UTS

login: UTSへのログインが可能となる

6. サービス料金

1) 基本料金 (月額)

INSネットの月額回線使用料 (基本料金) は、回線使用料: 5,400円 (2台の電話が同時通話できる) が必要です。

2) 通信料金

従来の電話通話料金と同額で利用することができます。

(ネットワーク掛 内線2543)

3. PC 98用端末エミュレータTSS.COMのバージョンアップについて

広報VOL. 23, NO. 3で紹介されました修行 稔氏 (長崎大学工学部) 作成の標記エミュレータがバージョンアップされ、提供されましたのでお知らせします。主な追加機能は以下の通りです。

1. HITAC VOS3のASPENに対応
2. PFD/E TTYTYPE (2) に対応
3. RS232C関連の外部コマンドTSSCK.COMを追加添付 (19.2及び38.4Kbpsの設定可。外部クロックにも対応)
4. 通信中のGENERIC KERMITの起動をサポート (GENERIC KERMITプログラムが別に必要)
5. ロングブレイク (約1.3秒) の発信可
6. PFD/Eモード, ASPENモード及びファイル名入力時のキーヒストリーの利用可
7. HELP画面からアルファベットキーのみで動作制御が可能 (一つの指でTSS.COMが使用可能)
8. ビジブルベルの設定可

当エミュレータの入手は2階の端末室でコピーするか、オンラインコピー (広報VOL. 23, NO. 5, P. 547. センターニュースNO. 421, P. 4-7)で行って下さい。

なお、TSS.COMの旧版をお持ちの方は、UTSにログインしXMODEMプロトコルを用いてオンラインコピーできます。この時TSS.COMを起動する前に、MS-DOSのコマンドSPEED R0 2400 B8 PNを入力して下さい。またXMODEMのプロトコルは、2番の128/CRCを選択して下さい。

(ネットワーク掛 内線2543)

4. パソコン台及び情報コンセントの設置について

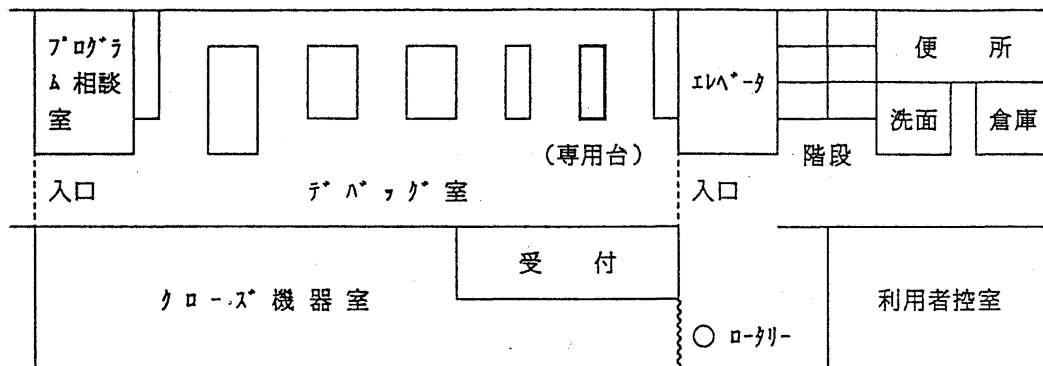
当センターでは、利用者が出張利用などで使い慣れた携帯型パソコンを持参し、当センターのホストの端末として利用できるように専用のパソコン台及び情報コンセント（RS232Cケーブル／標準仕様）を2階デバッグ室に設置しました。

このパソコン台及び情報コンセントは、二人が同時に利用でき、通信速度は、9600bps（非同期）または19200bps（非同期）です。

なお、利用に当たっては、端末エミュレータ（8bit、パリティなし、新JIS（MSP）、EUC、シフトJIS（UTS）等の設定が出来るVT100エミュレータが望ましい）を各自で用意する必要がありますが、標準仕様でないRS232Cのインターフェースを持つパソコンの場合は、それに加えてクロスケーブルも用意してください。

おって、MSP、UTSのいずれもを利用できますが、具体的な利用法についてはパソコン台に置いてあります利用説明書をご覧ください。

（設置場所／2F）



（システム運用掛 内線2506）

5. 「オンライン・データベース利用ガイド（第10版）」の発行について

7大学の全国共同利用大型計算機センターおよび学術情報センターでは、それぞれデータベースのオンラインサービスを行っており、利用者は交換回線（電話）あるいはコンピュータ・ネットワークなどを介して手近な端末からどのセンターのデータベースでも利用できるようになっています。この利用ガイドは、各センターのデータベース・サービスの概略と簡単な利用法について解説したものです。このたび第10版が発行されました。ご希望の方は、氏名・身分・登録番号・所属を記入した文書で共同利用掛までお申し出ください。

（共同利用掛 内線2515）